

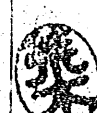

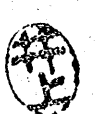




0732

八

閱 

房官臣大	課局務主	裁	決	大臣	件	番受
了結	領受	出提	領受	號番	名	號領
大正 三年 五月 廿九日	大正 三年 五月 廿七日	大正 三年 五月 廿二日	大正 三年 五月 廿二日	馬 日 ノ 三 四 ( <small>四三年</small> )	竹 篙 灣 外 三 箇 所 框 舎 取 扱 方 ノ 件	軍 事 機 密 受 ノ 二 五 號 ( <small>四三年</small> ) 廳 名 台 湾 總 督 府
長	局	帶	聯	次 官		
						
長	課	帶	聯	高 級 副 官		
						
				主 務 副 官		
						
				主 計		
						
				主 務 課 長		
						
				主 務 課 員		
						
				審 案 筆 記 者		
						

(陸軍密) 次官より澎湖島要塞司令官へ通牌案

(台湾総督府陸軍部奉由)

去ル明治四十三年五月三日附甲發才四四號ヲ以テ所屬港外  
二箇所ノ榭舎取扱方ノ件伺出相成候處之ヲ普通通告  
物ニ準ヒ取扱フコトハ認可不相成候。付右ニ修繕費ノ許  
不乾田内ノ補修ニ止メ具ノ既ニ崩壞ニ復旧答且勿テラカレ  
ハ通宜之ヲ取除キ必要際戦備作業ニ於テ修築ノ事

本件ニ要基整理ノ解決ヲ待ツ爲前呈キ且本榭舎處分  
方ニ屬シキハ實際ノ狀況調査ノ結果本案ノ修解決メ  
ルヲ適當ト認メテ依リ本案ノ通決行相成度及

大正三年五月廿七日

工兵課

六號

五月廿九日



0734

0733

(陸軍密) 次官より澎湖島要塞司令官へ通牌案

(台湾総督府陸軍部奉由)

去ル明治四十三年五月三日附甲發才四四號ヲ以テ竹篙灣外  
二箇所ノ榭舎取扱方、件伺出相成候處之ヲ普テ通牌案  
物ニ準テ取扱フコトハ認可不相成候、付右ニ修繕費ノ許  
不範圍内ノ補修ニ止メ具ノ既ニ崩壞ニ後旧答且勿テラカレ  
ハ通牌案之ヲ取除キ必要、際戦備作業、於テ修築ノ事  
ニ承知相成度候也

陸軍省 陸軍密第五六號

五月廿九日



0735



軍部事務第二五〇號

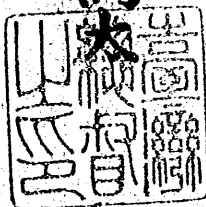
五月十一日

陸軍部第三五號

明治四十三年五月七日

臺灣總督伯爵佐久間左馬

陸軍大臣子爵寺内正毅殿



乙

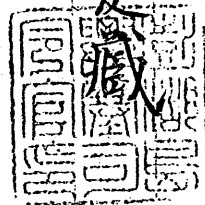
澎湖島要塞防禦營造物中竹篙河溝外  
二ヶ所樞舎取扱方ノ儀ニ付同要塞司  
令官ノ送付ニ係ル別紙申渡第回同  
書及進達候也

澎湖島甲斐第四號

竹篙灣外之厩、榭舎取扱方、儀三付伺

明治四十三年五月三日

澎湖島要塞司令官足立忠



陸軍大臣子爵寺内正毅殿

竹篙灣榭舎

尖山榭舎

内坂社榭舎

右、明治三十七八年戦役中、臨時構築物ニシテ復旧、際防  
禦管造物ニ編入セラル者ニ候、慶費用ヲ節減スルノ目的  
ヲ以テ自今腐朽ノ箇所、其修繕ニシテ修繕ヲ為サス必  
要、際戦備工事ヲ以テ修築スルノ下、其取扱方、普  
通管造物ニ準スルコト、致度別紙理由書相添

此段相同候也

本管造物<sup>造</sup>ハ要害管理実行セラル、マテ從前  
ノ通防管造物トシテ保存スルヲ要ス

参謀本部第一部



理由書

竹篙湾 榭舎  
尖山 榭舎

内按社 榭舎

右三榭舎、別紙圖面、通り、圯堵、鐵材及木材、混  
 用シ、其保存ノ現況、圯堵ノ部、変化ナキモ、鉄材部ハ  
 漸々腐蝕シ、ツ、アリ、木材ハ其腐朽甚シク、若シ原形ノ保  
 存セシニ、大修繕ヲ行ハサルヘカラス、然レニ竹篙湾榭  
 舎及尖山榭舎、敬言急配備ニ際シ、早ニ監視哨ヲ置クニ  
 止マリ、内按社榭舎、本戰備ニ非サレ、使用セズ、即チ三榭舎  
 共敬言急配備ニ於テ必要ナク、且其構築早簡ナルヲ以テ  
 腐朽、箇所、其低トシ、必要ノ際、戰備工事ニテ之ヲ修繕  
 シ、以テ平時修繕費ヲ減スルヲ良トス、隨テ他ノ防衛管造物



# 説明ターゲット

次の原稿破損

7 年 9 月 21 日

主務者又は

撮影立会者

坂根嘉和



アジア歴史資料センター  
Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp/>

如し厳密、監視スルノ必要ナキヲ以テ其取扱方モ通常ノ  
 管造物ニ準シ國防用防衛管造物區域取締規則ヲ實  
 施セス以テ同規則ヲ實施ニ要スル費用ヲ節スルヲ有利トス


列強國の管造物の區

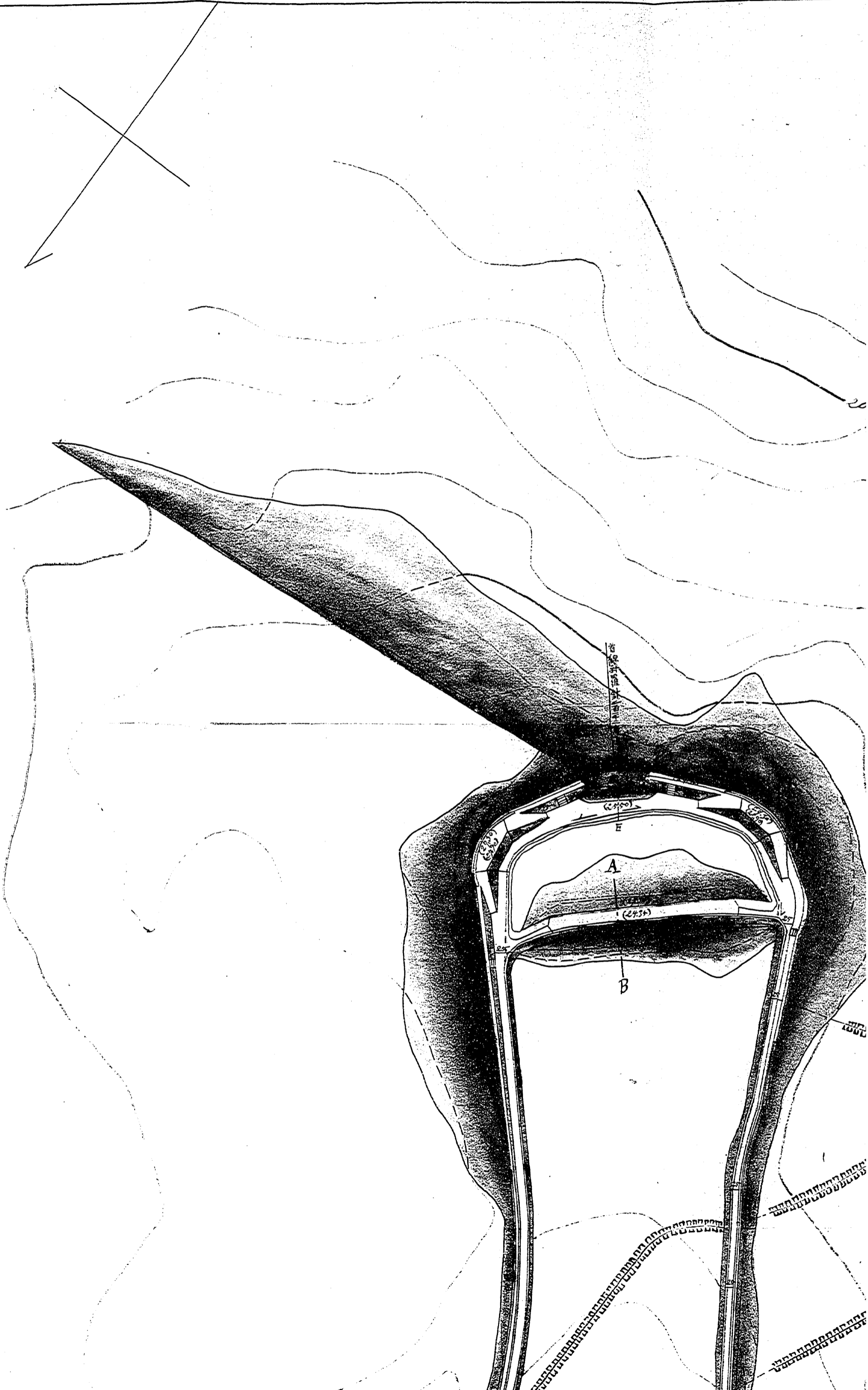
域の取締規則

に關するもの

上野

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影順序	<table border="1" data-bbox="699 421 1018 788"><tr><td>5</td><td>6</td></tr><tr><td>3</td><td>4</td></tr><tr><td>1</td><td>2</td></tr></table>	5	6	3	4	1	2
5	6						
3	4						
1	2						
分割撮影 した 理由	A 3判以上のため						
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>7 年 9 月 21 日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 坂根嘉和 </p>							



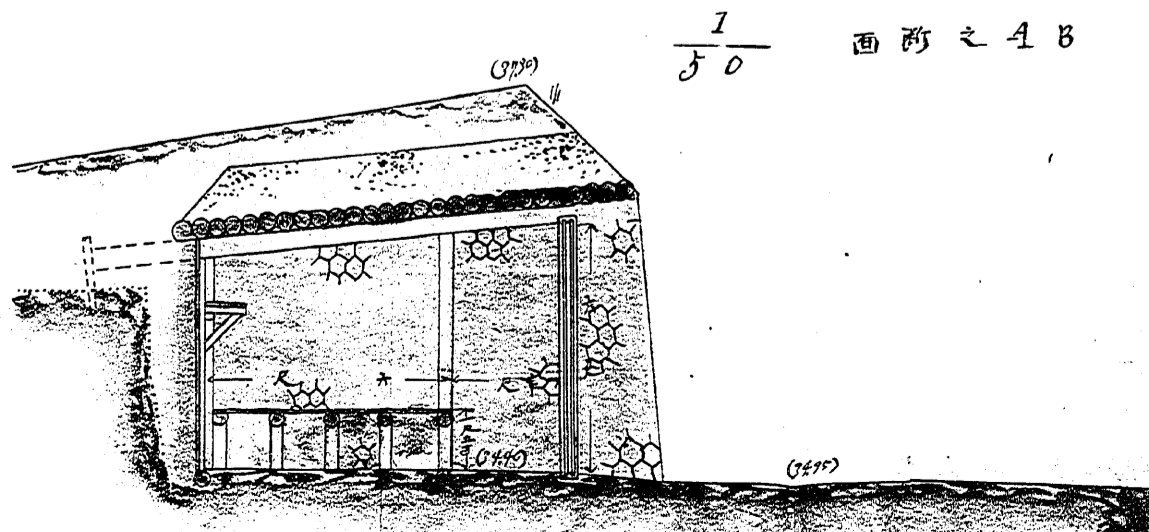
0741

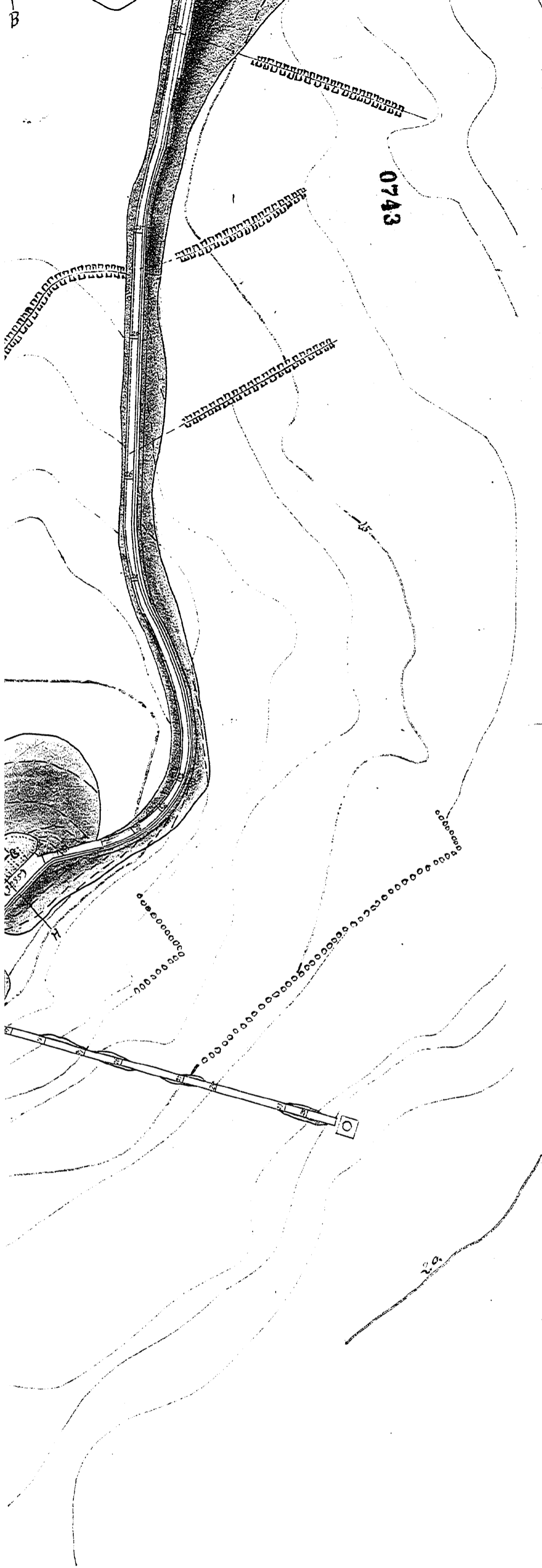


註記  
 a 機關砲々坐  
 b 山砲々坐

# 尖山臨時框舎之圖

1  
-----  
1000

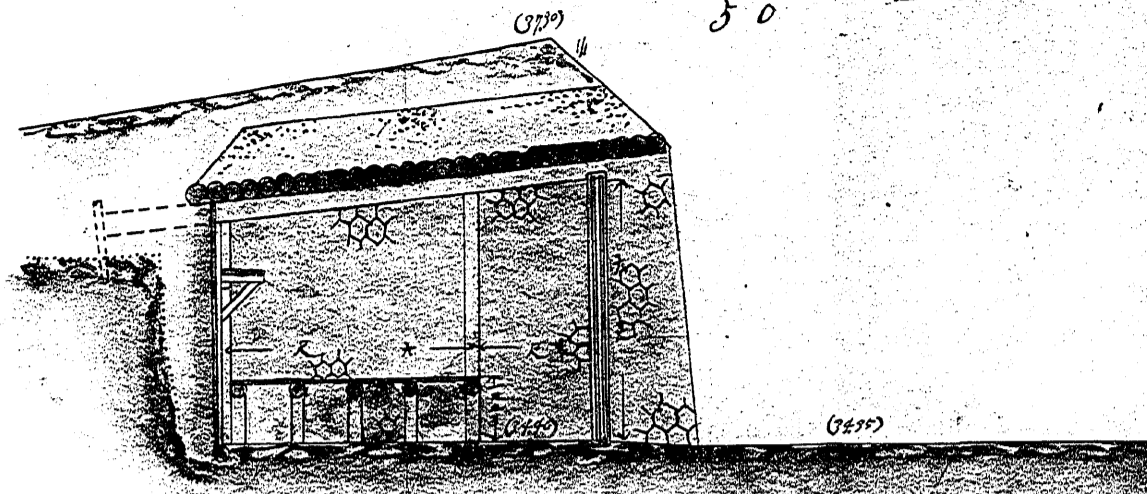




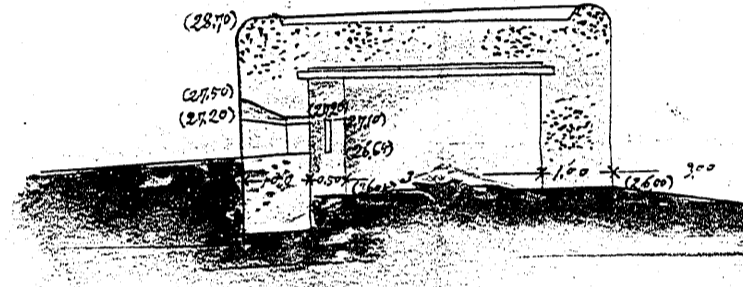
0743

0744

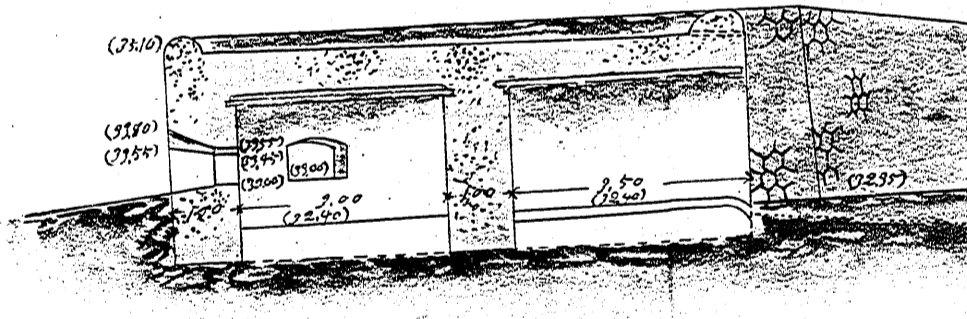
$\frac{1}{50}$  面断之 A B



$\frac{1}{100}$  面断之 C D E

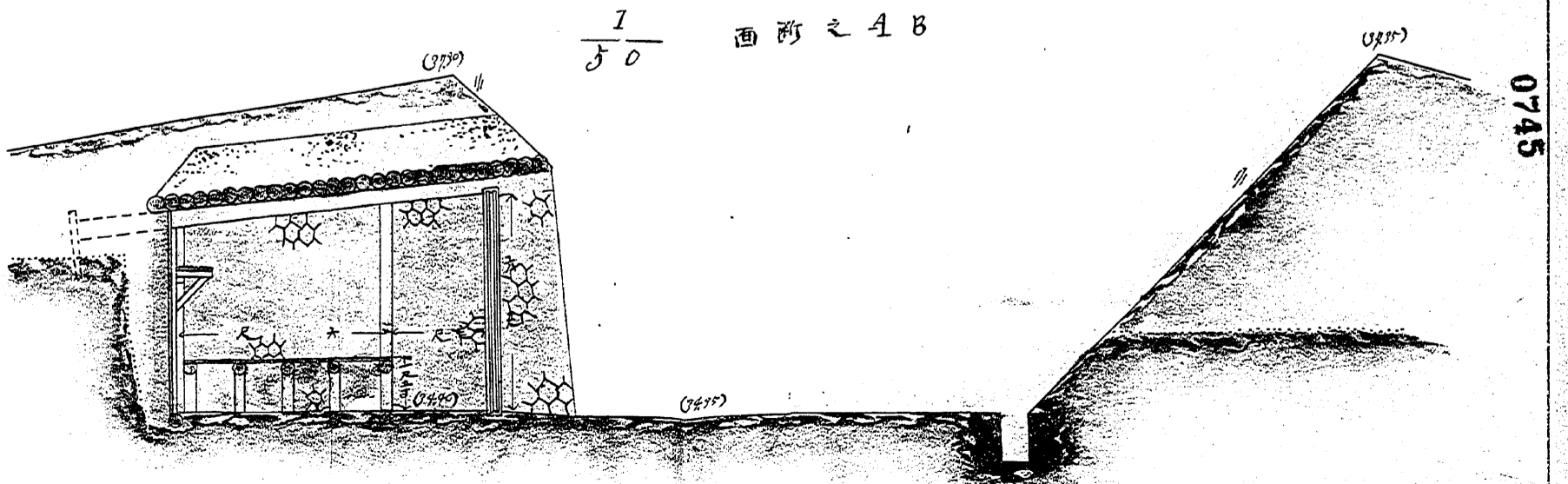


$\frac{1}{100}$  面断之 F & H



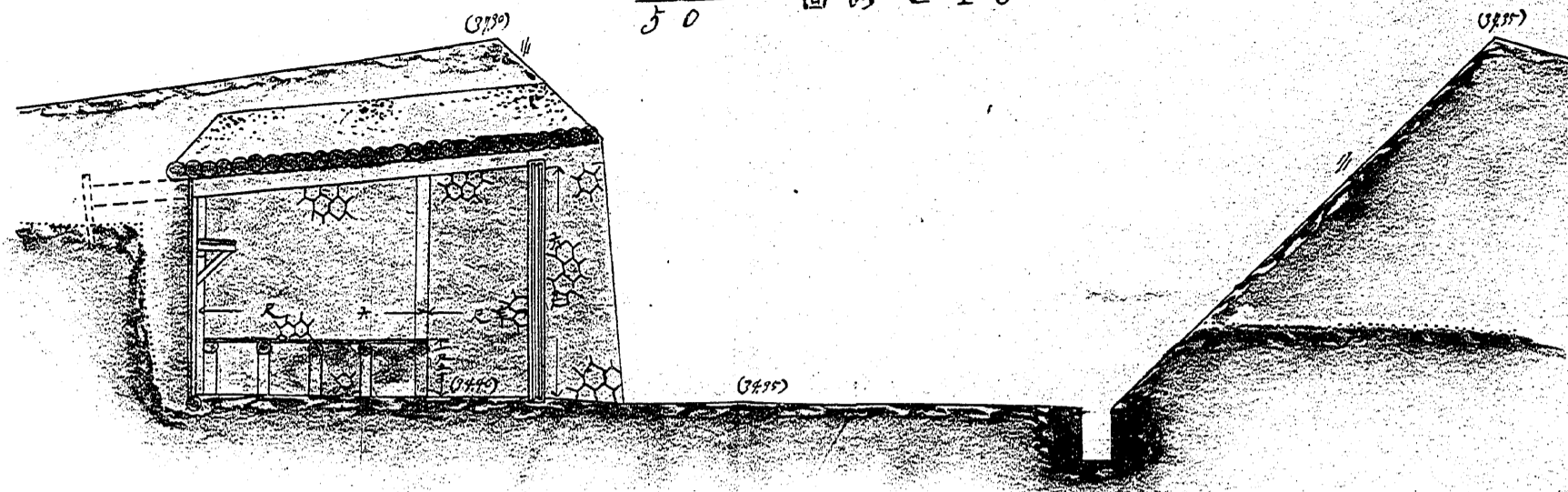
# 時臨山尖

0



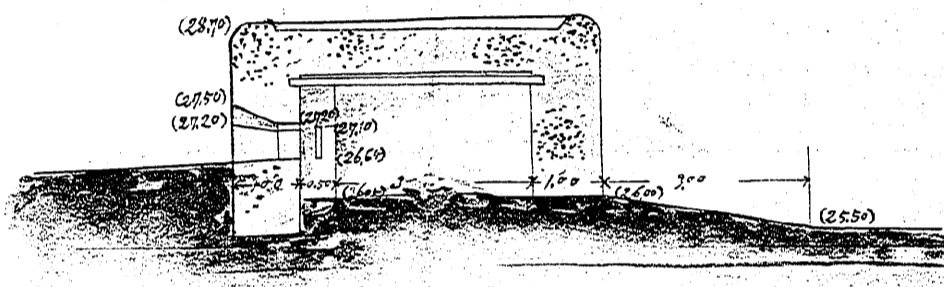


$\frac{1}{50}$  面断之 AB

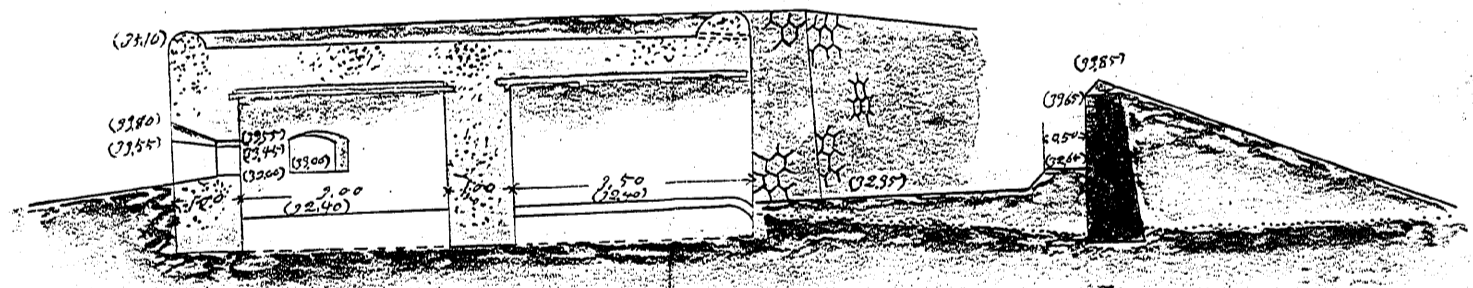


0745

$\frac{1}{100}$  面断之 CDE




$\frac{1}{100}$  面断之 F&H



0746

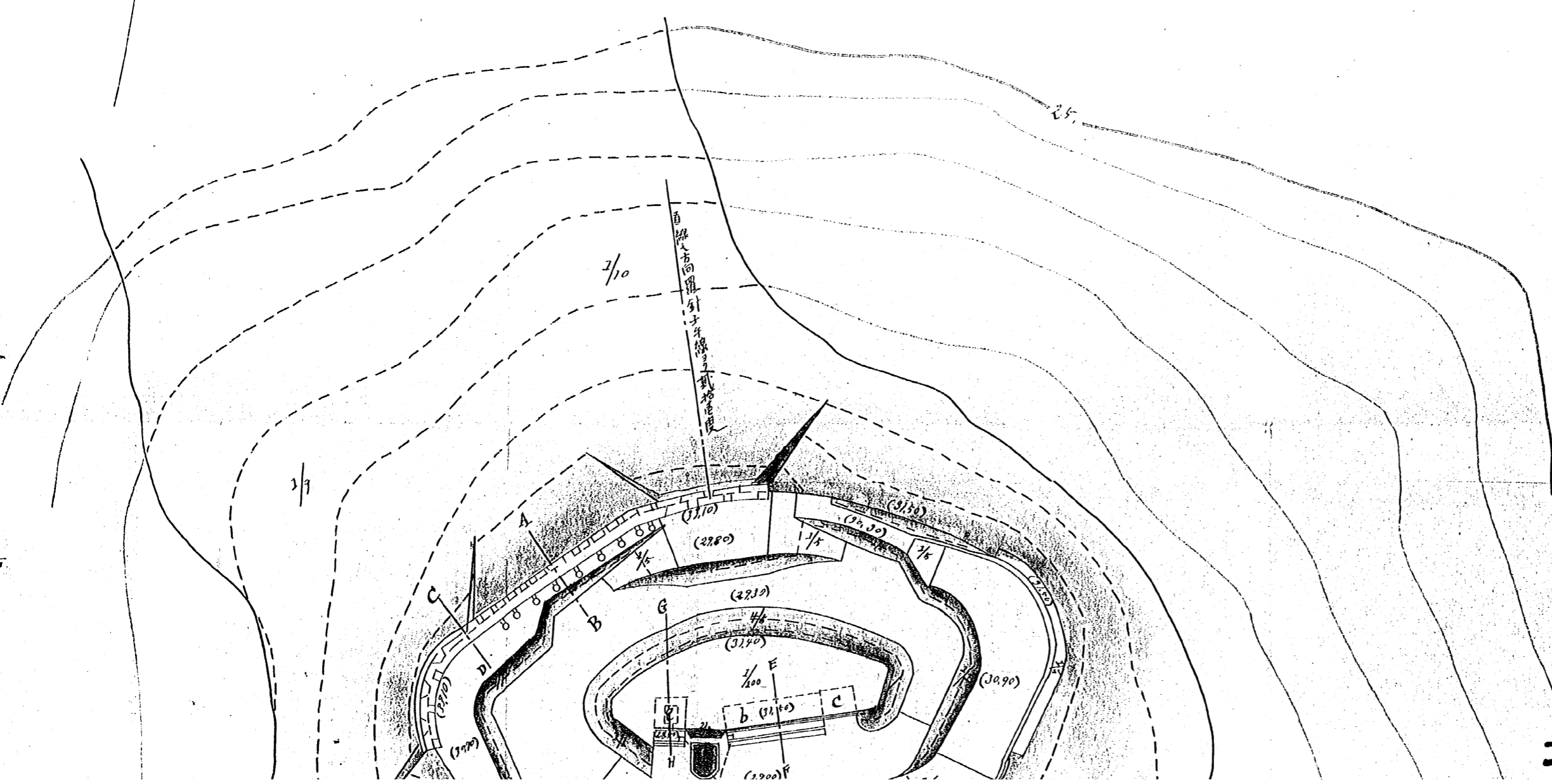
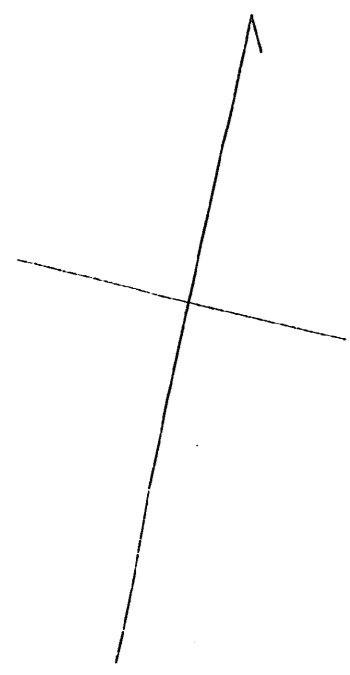
# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影順序	<table border="1" data-bbox="608 421 1086 786"><tr><td>3</td><td>4</td></tr><tr><td>1</td><td>2</td></tr></table>	3	4	1	2
3	4				
1	2				
分割撮影 した 理由	A 3判以上のため				
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>7 年 9 月 21 日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 坂根嘉和 </p>					

0747

# 竹篙灣臨時框舍之圖

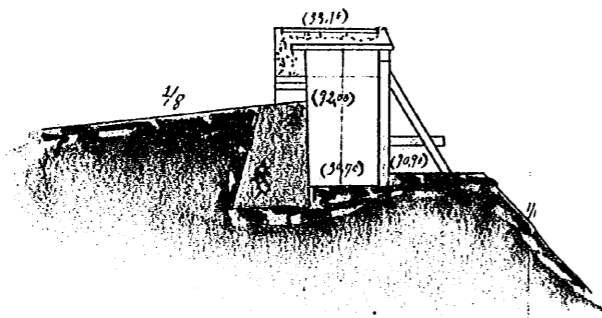
1  
500



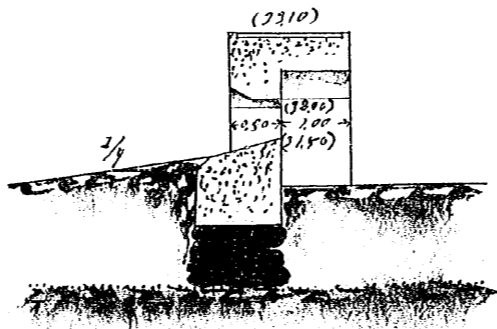
# 圖之舍框時臨灣篤

0747

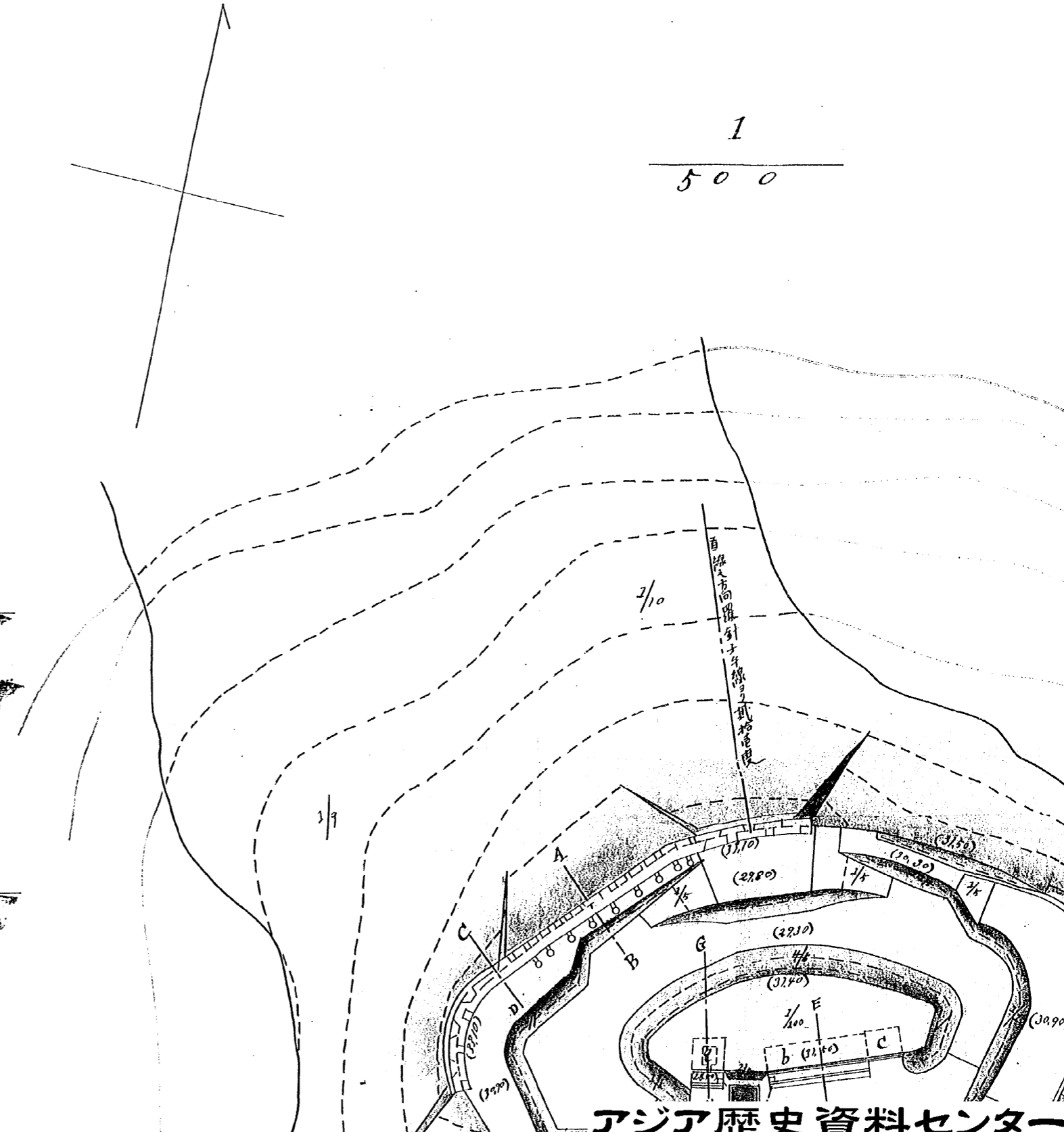
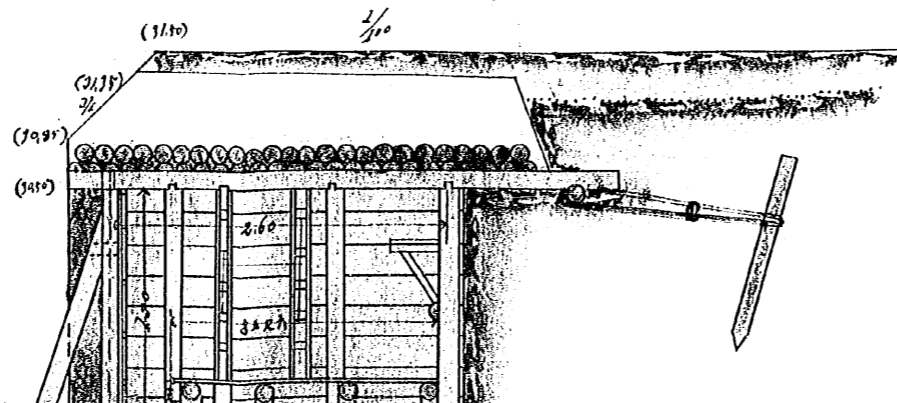
1/100 面斷之 A B

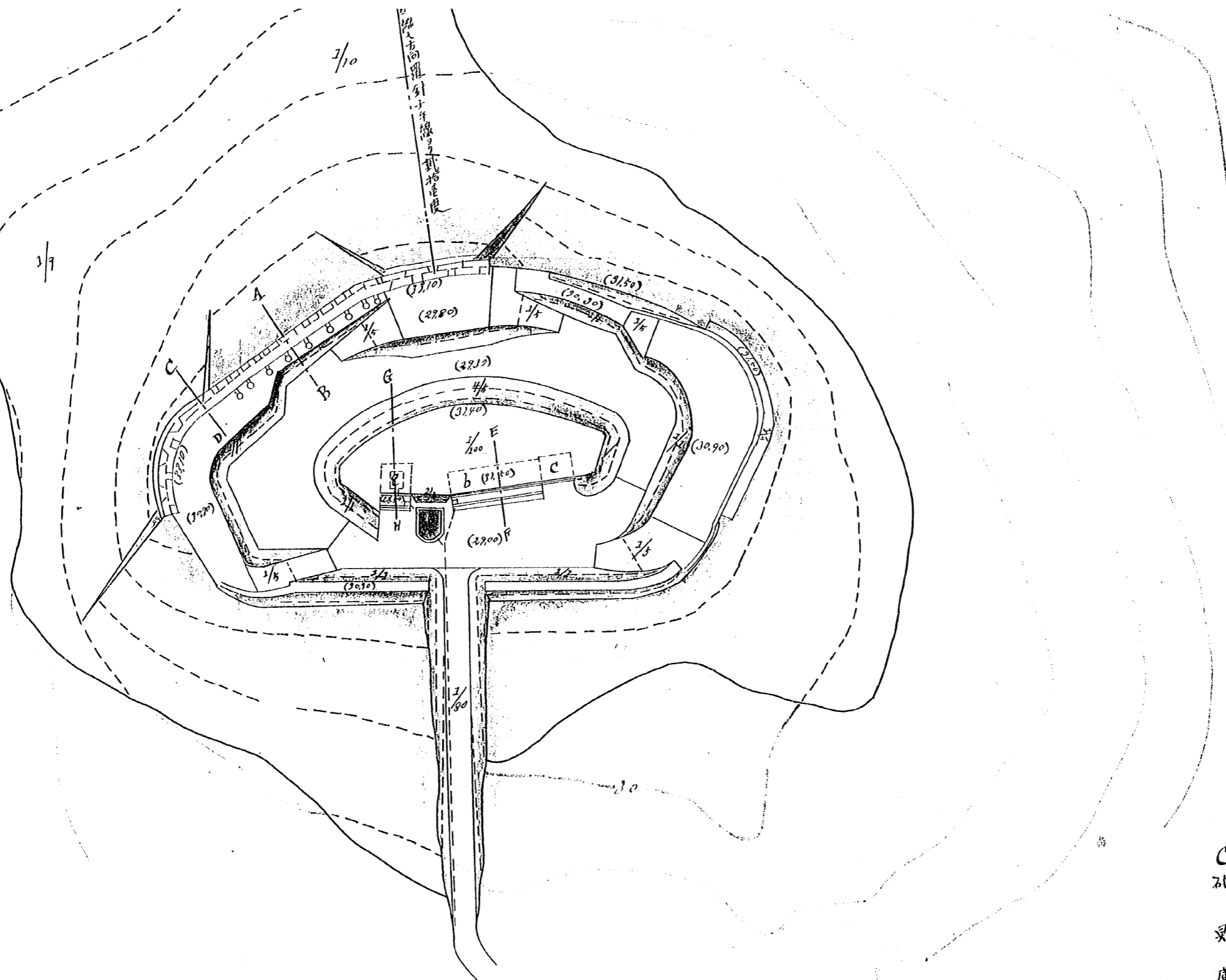


1/100 面斷之 C D



1/500 面斷之 E F



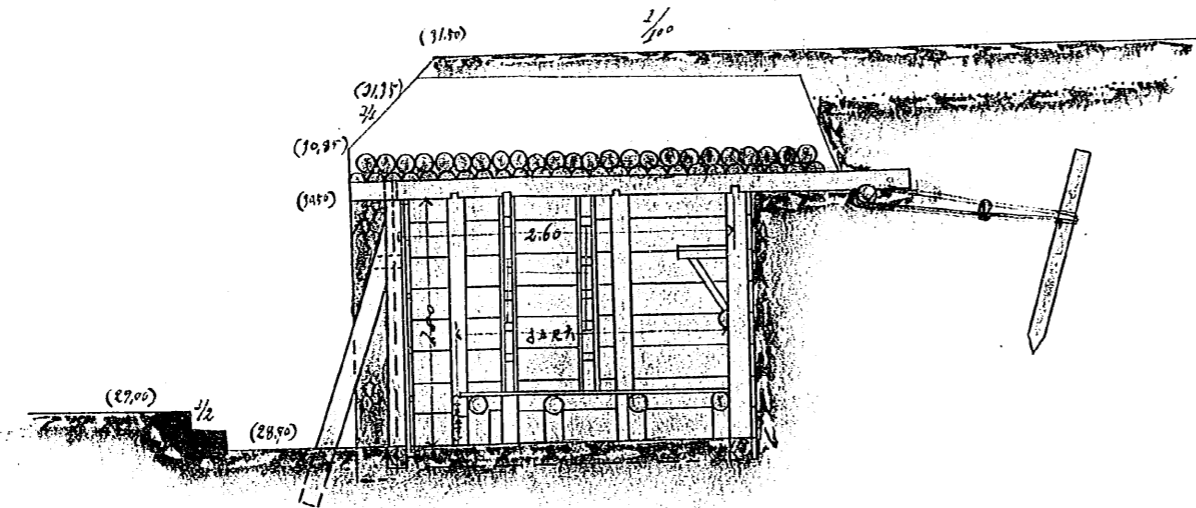


註記  
 a 砲庫  
 b 敵部  
 c 砲庫

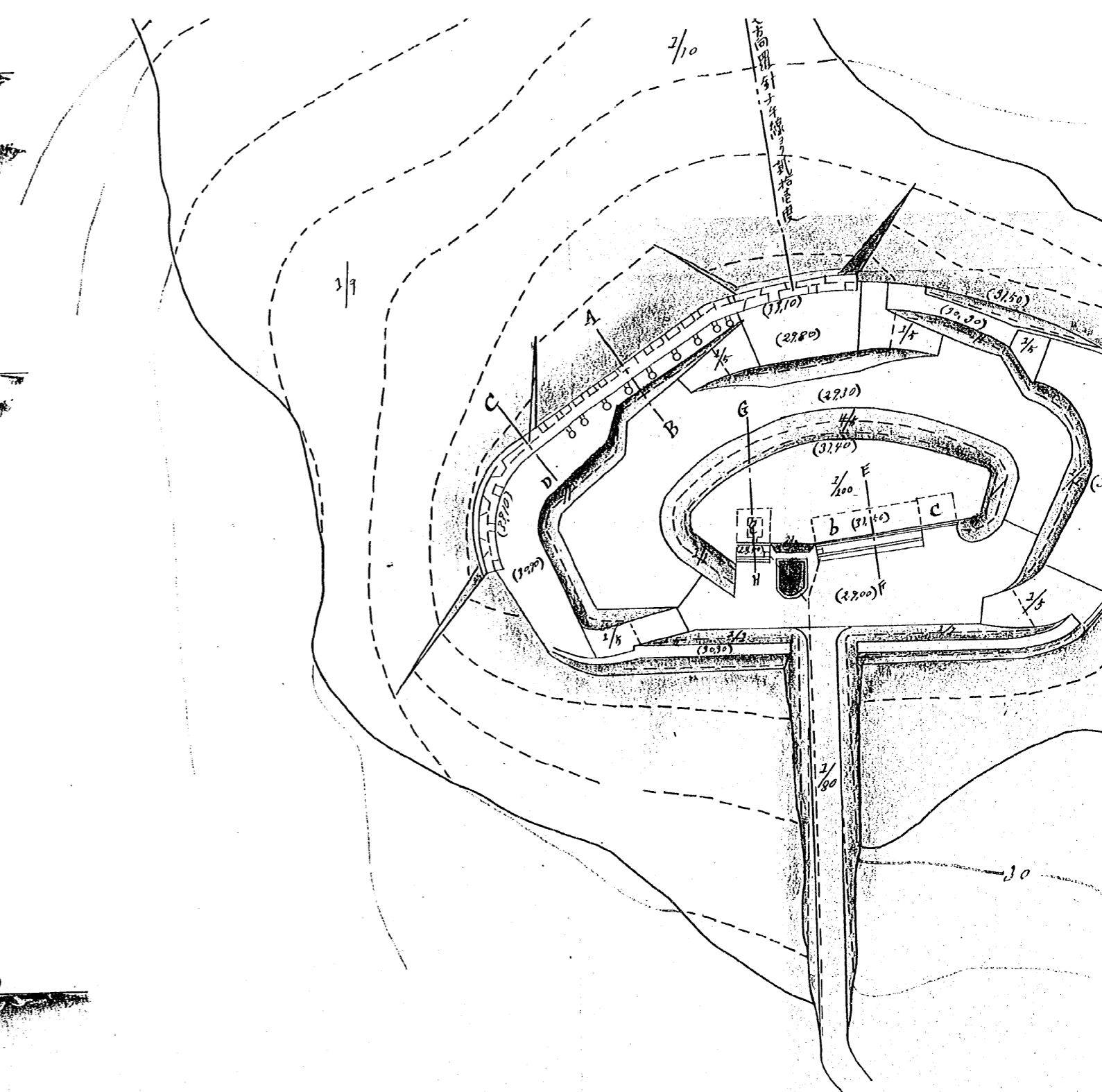
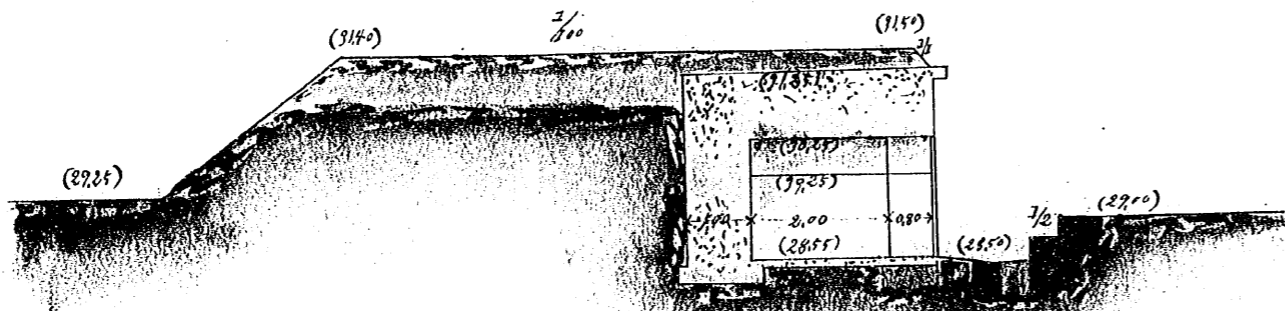
0749



1/500 面断之 E 下



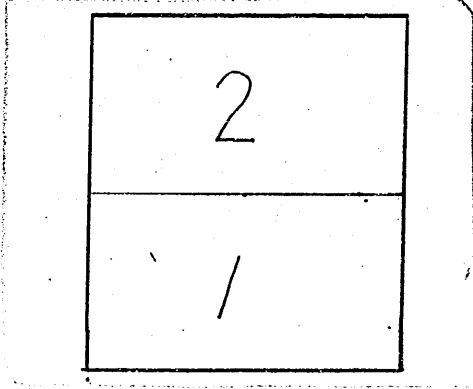

1/50 面断之 E H



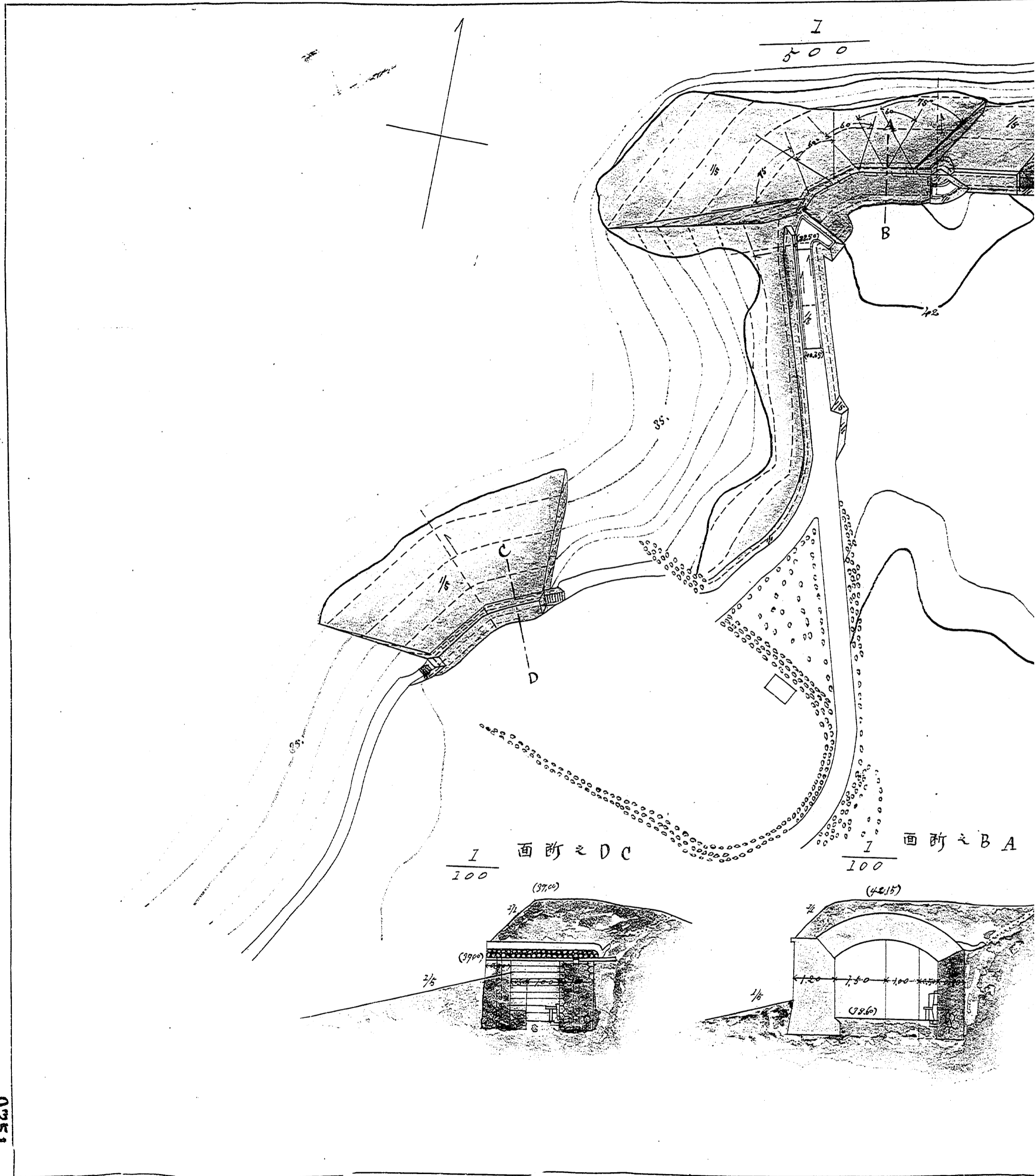
0750

0749

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影 順 序	
分割撮影 した 理 由	A 3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>7 年 9 月 21 日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 坂根嘉和 </p>	

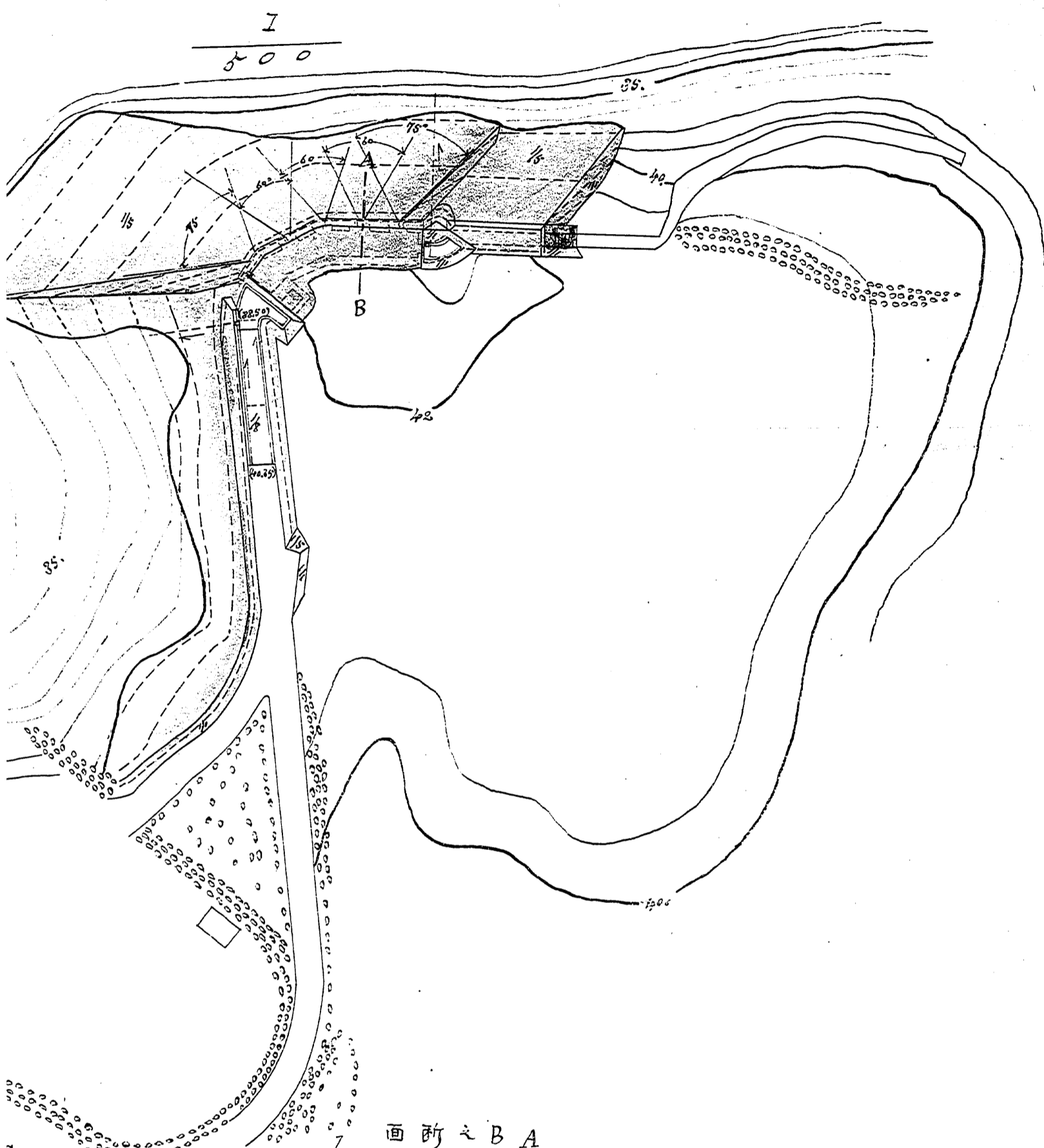
# 社臨時框舎之圖



0751

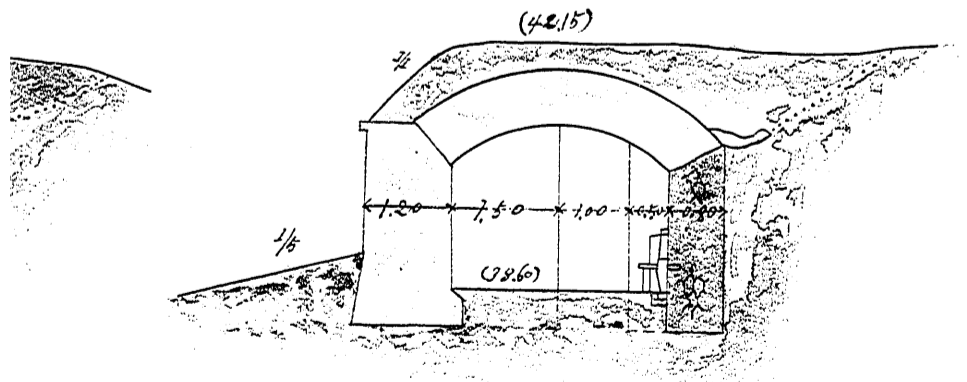


# 内桜社臨時櫛舎



BA之断面

1/100



0752

3